

令和 6 年 5 月 1 0 日

沖縄県がん診療連携協議会

がん経験者
又吉 賢弘**がん患者団体の会員及びがん経験者個人としての活動報告**

私は、現在「沖縄がん教育サポートセンター」に所属して、「がん教育」における「がん経験者による外部講師」として活動を始めたところです。コロナ前の 2020 年までは、沖縄県がん患者会連合会に所属して、本協議会の医療部会にも参加したことが御座います。

今年の 3 月 1 5 日に本協議会の前委員・上原弘美さんから「後任として紹介したい」との相談メールがあり、「現在は患者会に所属していないので資格がありません」とお断りしましたが、増田先生から「個人の立場であっても、推薦する事に差し支えない」との回答を頂きましたので、承認が得られるのであれば、委員をお引き受けしたいと決意しております。

2019 年以降の患者会の会員としての立場とがん経験者個人としての活動の経緯について、下記のとおり報告いたします。

記

1. 2019～2020 年度の 2 年間、沖縄県がん患者会連合会に所属し、下記の委員を務めました。

- ①「沖縄県がん対策推進協議会」
- ②「沖縄県がん診療連携協議会・医療部会」
- ③がん教育総合支援事業「沖縄県連絡協議会」

2. がん教育の外部講師としての活動

- ①2020 年 5 月に「がん教育外部講師のための e ラーニング」を受講し、全国がん患者団体連合会「外部講師リストへ」に掲載されました。
- ②2021 年 10 月 19 日、「がん教育総合支援事業」における高等学校モデル校の検証授業として、中部商業高校の 1 年 3 組の生徒の皆さんに講演を行いました。
- ③2023 年 10 月 6 日、「沖縄がん教育サポートセンター」の活動として那覇国際高等学校 2 年 5 組の生徒の皆さんに講演を行いました。
- ④上記②と③において、「担当の先生との事前の調整」や事後の「生徒の振り返りの文書」を通して、がん経験者による外部講師としての活動の必要性を認識し、今後の継続を決意しました。

3. 「沖縄がん教育サポートセンター」の会員としての活動

- ①2022 年 11 月 26 日(土)・27 日(日)の両日「がん教育外部講師のためのオンライン研修会」を受講
- ②2024 年 3 月 20 日(水)「がん教育外部講師フォローアップ研修会」を受講
- ③上記②の研修会において那覇国際高等学校での自身の講演内容とその後の「生徒の振り返りの文書」を匿名で紹介（生徒 36 名の自筆の文書を本人の特定が出来ない様に、入力し直した上で、サポートセンター内での共有について、学校側の了解を得ています）、外部講師活動の継続を表明した。

4. 「沖縄がん教育サポートセンター」の定款は、「沖縄県民に対して、がん教育に関する事業を行い（目的）」、「保健、医療又は福祉の増進を図る活動を行う（特定非営利活動の種類）」を明記しています。その構成員の殆どはがん経験者であり「がん患者会」とも言えます。今後本協議会での自己の委員としての活動報告を行い、団体を代表した協議会委員の立場を目指します。

以上